

## 消火栓の漏水事故対応について

### 1 経過

平成22年に入って消火栓補修弁の植込みボルトの腐食が原因で、消火栓が離脱した漏水事故が発生したことから、緊急の調査を開始しました。その結果、市内全域の消火栓について計画的に調査と修繕を実施することが必要と判断し、このたび計画がまとまりましたので報告いたします。

### 2 調査・修繕の開始日

平成22年8月19日（木）

### 3 調査対象

平成元年より前に設置された消火栓約32,000基を対象とします。

<b>調査対象基数</b>	市内消火栓基数
<b>約 32,000 基</b>	約 56,000 基

### 4 修繕方法

水道管の水を止めて消火栓の補修弁を取替えます。

断水を伴うことから、地域の方々と調整を図りながら計画的に実施いたします。

### 5 調査・修繕実施計画

(1) 調査は、平成24年度までに完了予定

(2) 修繕は、現在までの調査実績から、調査対象の20%（約6,400基）を見込み、平成26年度までに完了予定

#### <スケジュール>

項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
調査 約32,000基	8/19 6,000基	13,000基	13,000基		
修繕 約6,400基	8/19 400基	1,600基	1,600基	1,600基	1,200基

# 消火栓漏水事故写真と設置状況図



H22.8.9 神奈川区大口仲町 (S56設置)



H22.10.15 青葉区しらとり台 (S56設置)



消火栓(補修弁)設置状況図

